

ぼくじょう なかま はなし
牧場の 仲間たちの お話：

しんらい 信頼する



ある時 父は、教会の 牧師さんに、牛たちは 簡単な
指示を 理解するのだという 話をしました。すると
牧師さんは 笑いました。それは すべて、父の 想像に
すぎないと 思ったからです。ところが ある日、その
牧師さんは、父が 牛を 一つの 牧草地から 別の
牧草地に 移動させるのを 手伝っていて、それが
単なる 想像では ないことを 知ることになります。

最初に、二人は 約20頭の
牛たちを 囲って 1か所に
集めました。

つぎに、父は牛たちに、門を 通って 向こう側の 牧草地に
行くようにと言いました。すると 牧師さんの おどろいた
ことに、牛たちは その通りに したのです。

牛たちは、父が 自分たちを よく 世話してくれているのを知っていたので、
信頼して 父の 指示に 従うことを 学んでいたのです。

それと同じように、わたしたちも また、信頼して 天の 父が 与えてくださる
指示に 従うべきなのです！

「すべての 道で 主を 認めよ、そうすれば、主は あなたの 道を まっすぐに
される。」 (口語訳聖書、箴言 3:6)

そっちだよ！

文：クリスティ・S・リンチ 絵：レイラ・シェイ デザイン：ステファン・ミーラー

出版：マイ・ワンダー・スタジオ Copyright © 2016年、ファミリーインターナショナル「Tales of Farm Friends: Trust」--Japanese

関連の読み物はこちら ⇒ 牧場の仲間たちのお話、被造物、神の愛と世話